

令和4年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和4年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			R3	R4	R5		
岐阜県	飛騨市	飛騨市広葉樹活用推進コンソーシアム	●	●	□	A	昨年度若干の遅れが生じたが、計画に基づき関係者連携のもと鋭意に取り組みがなされて、成果および課題も整理されている。また、体制強化に向け主体的に協議し具体的に動き出しがあり、最終年に繋がるものと期待している。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・優良 B・・良好 C・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である飛騨市地域林政アドバイザーの中谷和司氏から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

飛騨市地域林政アドバイザー 中谷 和司 氏

【意見聴取の概要】

昨年度の外部因子の影響を受け一部計画の遅れが生じたが、事業実施計画書のすべての課題に対して取り組みがなされ、成果および課題が整理されており、次年度の繋がるものである。また、主体性・自律性がさらに求められるなかで新たな課題に向けた協議がなされ、具体的な体制強化に向けた取り組みを行っていることは、最終年度に向けた取り組み強化に繋がっていくものと思われる。